

(案)

令和7年3月 日

別府市議会議長 加 藤 信 康 様

別府市議会議会運営委員会

委員長 吉 富 英三郎 様

別府市議会議会改革推進研究会
会 長 阿 部 真 一

別府市議会 議会改革推進研究会活動実績等報告

別府市議会議会改革推進研究会は、現在の議員任期において令和5年6月の研究会設置以来、27回にわたり協議等を行いましたので、その活動実績を報告します。

また、今後、本研究会は地方自治法第100条第12項で規定する「協議等の場」における「議会改革推進委員会」として活動を開始することに伴い、新たな委員構成となることから、これまでの活動実績及び現在別府市議会が抱えている懸案、課題等から今後取組を進めるべき項目を引継ぎ事項としてまとめましたので、合わせて報告いたします。

記

別 紙

(案)

別府市議会 議会改革推進研究会活動状況等報告<案>

1 議会改革推進研究会活動実績

令和5年度 12回、うち先進事例視察1回（鳥取県鳥取市議会、山口県下関市議会）
うち議員研修1回（議会ハラスメント防止研修）
令和6年度 15回、うち先進事例視察2回（中津市議会、島根県浜田市議会）

（1）議会改革項目取組着手状況

本研究会において、取り組むべき項目として確認した4つの項目（①議員定数、議員報酬、政務活動費等、②議会における防災対応、③議会の裾野を広げる取組、④正副議長選挙における所信表明機会等）のうち、本研究会の調査協議等を経て実施したものは次のとおりです。

時期	項目
R5.12～	② 議会における防災対応 別府市議会災害対策会議等設置要綱を制定、施行
R6.8	② 議会における防災対応（災害連絡室設置水準であったが訓練を兼ねて） 台風10号接近時に、災害情報及び安否確認を議員LINEグループで実施
R6.10～	③議会の裾野を広げる取組（令和7年度議会改革関係予算要求） 傍聴席ディスプレイ、議会放映字幕対応システム、軟骨伝導イヤホン 購入予算に関する予算要求
R6.11～	③議会の裾野を広げる取組 別府市議会公式YouTubeチャンネル配信開始
R6.12～	③議会の裾野を広げる取組 議会傍聴者へ携帯助聴器の貸出開始

（2）その他議会改革等に関連する取組状況

その他、議会改革及び開かれた議会の実現に向けて着手できる項目等の取組状況は次のとおりです。

<令和5年度>

時期	項目
R5.5	新旧議長の引継確認書類作成
R5.7～	正副議長点字入り名刺作成
R5.10～	各議員の任期中に取り組みたいことを議会HP掲載
R5.10	議会報増ページ予算要求 ※広報広聴委員会関連
R5.10～	議員控室Wi-fi環境提供（試行）
R5.12	委員会自由討議の実施 ※厚生環境教育委員会請願審査時

(案)

時期	項目
R5. 12	一般質問資料配布分のパネル使用（試行）
R6. 2～	正副議長公務の様子を議会 HP 掲載
R6. 3	一般質問資料配布分のケーブルテレビ等映像提供（試行）
R6. 3	一般質問項目をケーブルテレビ等に字幕表示（試行）

<令和6年度>

時期	項目
R6. 6	議会傍聴者アンケート開始 ※広報関係
R6. 8	議会見学開始 ※広報関係
R6. 9	市議会だより議会 100 周年記念号発行、議会 100 周年 HP 特集提供
R6. 11	常任委員会 Zoom によるオンライン開催（対話集会報告関連協議）
R6. 12	市議会だより第三者評価によるワークショップ（別府大学）※広報関係
R6. 12	議会モニター実施 ※広報関係
R6. 12	別府市議会議員の政治倫理に関する条例の一部改正（ハラスメント防止）
R7. 3	議会キッズページ公開（予定） ※広報関係

2 議会改革度調査結果

早稲田大学マニフェスト研究会が、全国の都道府県市町村議会を対象に実施している議会改革度調査の結果は、2022 年調査の全国総合 563 位から、2023 年調査では全国総合 123 位となったほか、個々の指標いずれにおいても順位が上がり、議会改革の取組みが客観的指標においても一定の評価を得ることができた。



(案)

3 議会改革推進研究会 次年度取組方針（引継事項）

（１）基本的な取組方針

次年度も毎月１回開会を目途に、協議進捗に応じて月２回以上の開催等は適宜対応する。

中でも「議員定数、議員報酬、政務活動費等」に関する項目については、優先事項として集中的に協議を進めるものとする。

また、中津市議会及び島根県浜田市議会の視察を経て得た先進事例の中では、「①委員会活動の活性化（市政諸課題に対し、市民との意見交換、先進事例視察、所管事務調査を通じた政策提言等の実施）」「②常任委員会審査の別日程開催」「③自由討議」「④委員会代表質問」については、その実施に向けて柔軟に対応するものとし、試行も含めて導入の可否を精査の上、関係規定の改正等を検討する。

さらに、今回、本研究会において令和２年度以来となる議会基本条例の検証を行ったところであるが、この検証結果から特に「C：未達成」の評価結果となった各条文に関する取組みあるいは見直し有無及び条例検証時期、方法等について、現在の議員任期中に整理するものとする。

その他の議会改革項目は、これまでの取組を継続し、さらに開かれた議会の実現に向けて積極的な協議、改善を図るものとする。

（２）具体的な取組方針（これまで議会改革推進研究会で議論してきた４本柱）

	研究方針等（内容、時期等）
議員定数、議員報酬、政務活動費等	・議員定数をはじめ、令和７年度における委員会の優先協議事項として調査研究を進めていく。
議会における防災対応	・災害連絡室設置時等におけるグループラインを活用した情報伝達訓練を継続するとともに、議会災害対策会議設置要綱の内容は定期的に議員全員へ確認周知する。 ・議会 BCP の策定に必要な資料等は随時収集する。
議会の裾野を広げる取組	・令和７年度は傍聴席ディスプレイ及び同時字幕表示、軟骨伝導イヤホンの貸出を予定しており、速やかな実施を進めていく。
正副議長選挙における所信表明機会	・令和６年度は中津市議会の事例を視察したが、引き続き県内事例の調査研究を行いつつ、改選後からの導入有無の検討を行う。

(案)

(3) 具体的な取組方針（先進事例視察により検討対象となった取組）

	研究方針等（内容、時期等）
委員会活動の活性化	・会期中は、常任委員会の請願審査における委員間自由討議の実施継続。 ・閉会中は、委員会活動を執行部への提言を想定し、所管委員会の課題をテーマとし、所管事務調査、関係団体・市民等との意見交換、先進事例視察等を経て、委員会からの政策提言を任期中に実施といった計画的な活動を検討する。
常任委員会審査の別日程開催	・提出される議案に応じて、必要な場合、各常任委員会の審査開始時間あるいは日程を別々に設定する運用を毎定例会会期前の議会運営委員会で協議し、決定する。 ※別日程開催有無を問わず、常任委員会日程は2日確保が必要。
本会議、委員会での自由討議	・本会議の自由討議は、他市議会での取組を参考に、別府市議会にとって望ましい実施手法等を検討する必要がある。 ・委員会の自由討議は、従来どおり請願審査時に積極的な運用を継続。
委員会代表質問	・委員会活動の活性化と関連し、対話集会等の意見交換や所管事務調査での所管課題等に関して、委員会全会一致された内容を委員長が一般質問で代表質問するといった手法から各常任委員会で検討を行う。

(4) 具体的な取組方針（主に議会基本条例検証により「C：未達成」と評価された取組等）

条文	研究方針等（内容、時期等）
議決事件の追加（第11条）	・議決事件の必要性について、協議検討が行われていないことから、議決事項追加の要望等に応じて、適宜協議の場を設ける。
自由討議による合意形成（第13条）	・2（3）のとおり、先進事例視察からの協議検討事項
政策研究会（第14条）	・基本条例検証における各会派意見、2（3）の委員会活動の活性化も含めて、議会からの政策提言のあり方の見直しに合わせて政策研究会の位置づけについても見直す等の検討を行う。
議会図書室の利用（第19条）	・現在建設中の新図書館オープンに向けて、議会と新図書館との間のレファレンス機能導入や図書館司書との情報共有等を検討。

(案)

条文	研究方針等（内容、時期等）
交流及び連携の推進(第 21 条)	・ 2（3）の委員会活動の活性化も含め、所管事務調査等の実施により他市議会、関係団体等との交流、連携の枠を広げていくことを検討。
議員定数（第 23 条）	・ 2（1）（2）のとおり、令和 7 年度の優先協議事項
議員定数（第 24 条）	・ 2（1）（2）のとおり、令和 7 年度の優先協議事項
条例の検証及び見直し手続 （第 26 条）	・ 本条文は、検証時期及び手法等が詳しく示されていないため、より具体的な内容とすべき。 ・ 基本条例の周知は、内容の認識共有を図る必要があることから改選ごとに全議員へ行うべき。 ・ 検証時期は改選が伴うと新人議員が改選前の状況が分からなくなるため、一任期内で完結すべき。

（５）その他の取組

議会改革及び開かれた議会の実現に向けて、すぐに着手できる項目（試行実施含め）や議会活動の充実につながる項目は、随時検討を重ねていくことを確認した。

(案)

【参考資料】

議会改革推進研究会開催状況（令和５年６月～令和７年３月）

＜令和５年度＞

回数	日付	協議内容
第１回	R5. 6. 23	正副会長の互選、議会改革推進の進め方を協議
第２回	R5. 7. 7	研究会に女性議員の増員について協議、改選前の研究会での積み残し内容の確認、新たな議会改革取組内容を検討
第３回	R5. 8. 3	研究会会員増員の決定、議会改革協議事項(①議員定数、議員報酬、政務活動費等、②議会における防災対応、③議会の裾野を広げる取組、④正副議長選挙における所信表明機会等)の確認。
第４回	R5. 8. 23	議会における防災対応、その他議会改革検討事項（各会派アンケート実施）、すぐに着手できる取組項目の協議（議会 HP に議員任期中に取り組みたいことの掲載）
第５回	R5. 9. 14	議会における災害対応体制、議会機能充実強化のための予算要求（各会派アンケート実施）
第６回	R5. 10. 17	議会における災害対応体制（災害対策会議等設置要綱案）の確認、議会予算要求アンケート結果の報告（優先順位として議会報のページ増予算要求）
第７回	R5. 11. 24	議会の裾野を広げる取組(これまでの取組、総務企画消防委員会視察からの情報提供等)の協議、すぐにできる取組として議会放映の運用等について(一般質問時の資料配布内容をパネルやテレビ放映で提供、一般質問項目のテレビ画面字幕表示)協議
第８回	R5. 12. 15	議会の裾野を広げる取組について（傍聴実績等のデータ確認、他市議会での先進事例紹介）を各自で確認
第９回	R6. 1. 17	議会の裾野を広げる取組について（傍聴実績等のデータ確認、他市議会での先進事例紹介）協議、広報広聴委員会との合同視察実施、議会ハラスメント研修実施について提案
—	R6. 2. 8～ R6. 2. 9	議会改革推進研究会・広報広聴委員会合同視察 鳥取県鳥取市議会：障がい者に配慮した議会中継等の議会改革の取組について 山口県下関市議会：議会におけるバリアフリー等整備について
—	R6. 2. 27	議会ハラスメント研修 ビーコンラーニングサービスの森口敬司氏を講師に招き、全議員を対象に議会におけるハラスメントに対する理解を深め、発生リスク等の認識を共有する研修を初めて行った。
第１０回	R6. 3. 21	令和５年度の活動報告、令和６年度の取組予定等を協議

(案)

<令和6年度>

回数	日付	協議内容
第1回	R6. 4. 30	・議会改革度調査 2023 結果報告（総合順位全国 123 位に上昇） ・議会の裾野を広げる取組①（議会改革、広報広聴合同視察結果から次年度予算に反映したほうがよいと思われる内容について会派内協議を依頼） ・議会ハラスメント防止に関する取組（他市議会の取組状況及びハラスメント事例等を説明）
第2回	R6. 5. 28	・議会の裾野を広げる取組②（各取組みに要する概算費用を説明し、取組を進めたほうがよい内容について各会派アンケート依頼） ・議会ハラスメント防止に関する取組②（今後ハラスメント防止の取組みにあたって基本的な考え方を説明） ・議会情報発信（SNS の活用は、議会改革関連でもあることから広報広聴委員会での議論と情報共有）
第3回	R6. 6. 25	・議会の裾野を広げる取組③（アンケート結果を報告し、〈1〉今年度取組検討できるもの、〈2〉来年度予算要求が必要なもの等整理し、今後対応をしていくことを確認） ・議会ハラスメント防止に関する取組③（前回説明時に、会員から意見のあった点などを資料追加し、補足説明。今後 12 月議会を目途に関係条例等の改正を行うことについて確認） ・議会改革推進研究会の位置づけ①（現在の任意の会議体から自治法第 100 条第 12 項等の「協議等の場」とすることについて協議。）
第4回	R6. 7. 30	・議会の裾野を広げる取組④（議会公式 YouTube チャンネルの開設について、ガイドラインの作成、運用方法等について協議） ・議員インターンシップの取組をしている大学生との意見交換 ・行政視察で来られた登別市議会（議会改革度ランキング 1 位）との意見交換 ・議会ハラスメント防止に関する取組④（経過報告） ・議会改革推進研究会の位置づけ②（9 月議会の議会運営委員会で本研究会の位置づけ変更について提案、了承が得られたら 12 月議会に関係条例等改正提案することを確認。）
第5回	R6. 8. 22	・議会の裾野を広げる取組⑤（議会公式 YouTube チャンネルの開設について最終確認、9 月議会中の議会運営委員会で説明、了承が得られたら準備出来次第、チャンネル開設（11 月から実施済）。 ・議会ハラスメント防止に関する取組⑤（経過報告）

(案)

回数	日付	協議内容
第 6 回	R6. 9. 20	・正副議長選挙における所信表明の設定①（県内他市議会の常用及び本件導入に関する留意点等説明） ・議案審査付託時の常任委員会の開催①（県内他市議会の常任委員会開催状況及び実施のメリット・デメリットなどを説明） ・傍聴者貸出用携帯助聴器の購入（まず、既存予算で購入できる分に対応し、12月議会から試験導入予定であることを説明） ・議会機能充実強化のための予算要求アンケート（議会改革に関し、予算が必要となる優先度の高い項目について各会派の意見を確認するアンケート依頼）
第 7 回	R6. 10. 28	・議会機能充実強化のための予算要求アンケート結果報告（アンケート結果に基づき、令和7年度予算要求項目を協議） ・第6回研究会で協議した正副議長選挙における所信表明の設定、議案審査付託時の常任委員会開催について両方とも取り組んでいる中津市議会への視察実施を確認。
第 8 回	R6. 11. 12	・先進事例視察（中津市議会） 中津市議会の議会改革の取組（議案付託時の常任委員会審査、正副議長選挙の所信表明の設定、自由討議、議員定数等調査特別委員会）に関する意見交換
第 9 回	R6. 12. 3	・中津市議会視察報告（視察結果報告、今後の取組協議） ・議会基本条例検証（第1回目）対象条文及び取組状況説明
第 10 回	R6. 12. 17	・議会付託時の常任委員会の開催②（現在、同日同時間帯開催の常任委員会を別日程等開催することについて協議し、研究会としては付託議案の状況に応じて都度協議とすることを確認し、議会運営委員会へ報告することを確認） ・正副議長選挙時の所信表明機会の設定②（中津市議会での視察結果を受け、他市議会の状況なども含めて協議したが、引き続き調査研究を継続することを確認） ・議会基本条例検証（第1回目：第1条～第10条） ・議会基本条例検証（第2回目）対象条文及び取組状況説明
第 11 回	R7. 1. 17	・議会基本条例検証（第2回目：第11条～第20条） ・議会基本条例検証（第3回目）対象条文及び取組状況説明
第 12 回	R7. 1. 22	・先進事例視察（島根県浜田市議会） 議会改革度ランキング総合13位である浜田市議会の議会改革に関連する常任委員会活動の活性化を中心に視察説明を受け、意見交換
第 13 回	R7. 2. 13	・議会基本条例検証（第3回目：第21条～第26条） ・浜田市議会視察報告（視察結果報告）

(案)

回数	日付	協議内容
第 14 回	R7. 3. 6	・ 議会基本条例検証まとめ (3 回にわたって検証した結果を最終確認)
第 15 回	R7. 3. 21 (予定)	・ 議長及び議会運営委員会へ報告する本研究会の活動実績の確認及び地方自治法で定める協議等の場へ移行することに伴う新委員会への引継事項等を確認 (予定)